

■著者紹介

坂本 勝（さかもと まさる）

1944年 神戸市に生まれる

1969年 関西学院大学法学修士、同年近畿大学教養部助手を経て同教授

1992年 龍谷大学法学部教授、同政策学部教授を経て2015年名誉教授
博士（法学）。マックスウェル・スクール客員研究員（1983年度）、ロンドン大学 SOAS
客員研究員（2000年度）

【主な著書・編著書】

『行政学修士教育と人材育成』（公人の友社、2007年）

『公務員制度の研究』（法律文化社、2006年）

『公共政策教育と認証評価システム』（編著、公人の友社、2005年）

『新修神戸市史 行政編Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ』（共監修著、神戸市、1995年、2002年、2005年）

『講座行政学第2巻制度と構造』（共著、有斐閣、1994年）

『地方政治と市民自治』（共編著、玄文社、1979年）

Crisis and Emergency Management, Second Edition（共著、CRC Press, 2014）

Handbook of Crisis and Emergency Management（共著、Marcel Dekker, 2001）

Handbook of Comparative and Development Public Administration Second Edition（共著、Marcel Dekker, 2001）

Public Enterprise Management: International Case Studies（共著、Greenwood Press, 1996）

Handbook of Comparative and Development Public Administration（共著、Marcel Dekker, 1991）、他。